

千葉県デイサービスセンター協会ロゴマークについて

1. 目的

協会・会員事業所・介護のイメージアップ（見える化）、非会員施設との差別化、各会員事業所の評判（reputation）を高めること、3協会の一体感を醸成することの一助として。

2. 経過

- ◇ 平成 28 年 3 月「見える化戦略」の一環としてロゴ等について会長と協議・確認
- ◇ 平成 28 年 5 月デイ協総会において、ロゴ作成の趣旨等を説明
- ◇ 平成 28 年 9 月下旬～10 月中旬 ロゴデザインのコンペを実施（インターネットサイト）
- ◇ 平成 28 年 10 月 17 日 ロゴ選定委員会においてロゴの選定（フォトコンテスト選定に併せ）
- ◇ 平成 29 年 2 月 17 日 デイ協理事会においてロゴの承認
- ◇ 平成 29 年 3 月 10 日 デイ協総会においてロゴの承認

3. 選定について

ロゴのデザイン作成をインターネットサイト上でコンペを実施し、全国より 25 のデザインの提案を受ける。平成 28 年 10 月 17 日に協会正副会長及び 3 協会広報担当正副委員長において、選定委員会を開催し選定される。

4. デザインの主旨

- ① 親しみ・・・千葉県のカタチを表すことにより郷土愛を表現している。
- ② 視認性・・・千葉県のカタチを表すことにより、一目で千葉県の協会であることをアピールする。
- ③ やさしさ・あたたかさ・・・丸みのある「家」のカタチが千葉県という地域社会を包み込み、やさしく、あたたかい雰囲気表現している。
- ④ 明るい未来・・・ブーメランのようなカタチをした「植物」のワンポイントが成長やのびのびとした印象を与え、明るい未来への展望が感じられるように表現している。また、植物の先の「丸」は、植物の果実を表し、「成長」や「成功」を表現している。
- ⑤ 共生社会・・・③の「家」を 2 色使いすることで、事業所と利用者、事業所と自治体、事業所と地域等が協同・連携して「家」を表す地域福祉社会を構築していくというイメージを表現している。
- ⑥ 福祉は人・・・④は視点を変えると「丸」が頭、植物が人の「手」を連想させます。千葉を包み込む「家」という地域社会を人々の手で支え合うことを表現している。
- ⑦ 3 協会との一体感・・・高齢協・包在協のロゴマークについても色違いで併せて作成（参考）済み。

5. 使用方法

- ◇ ステッカーの作成【各会員事業所に配布用として（車両、事業所玄関に貼付など）】
- ◇ ホームページに使用
- ◇ 協会発出印刷物等に使用（封筒、各種通知文等）
- ◇ データの提供（各会員事業所にデータを提供→会員事業所発出印刷物等に使用）
- ◇ その他



千葉県デイサービスセンター協会



ちばデイ協